

主管 L O M ご挨拶

本年度創立55周年を迎える節目の年に、本大会を主管できるのも日頃よりご支援・ご協力いただいている市民の皆さま、行政の皆さまのご指導・ご支援の賜物でございます。また、各地会員会議所会員の皆さまのご協力もいただき、この天草の地で開催できることを深く感謝申し上げます。

天草地域は、天草上島・天草下島を中心とした大小約110の島で構成されており、東シナ海、有明海、不知火海と異なる三つの海に囲まれ、熊本、長崎、鹿児島それぞれの文化が混ざり合った多様で独自の「天草の文化」を築き上げてきました。また、キリシタン殉教の地として、1638年に起こった島原の乱以降から江戸時代が終わるまで潜伏キリシタンとして信仰を続けていました。明治期には、近代産業革命の流れを受けて石炭の産出や養蚕業・繊維業が栄えました。このような歴史を有する天草地域は、本年、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」として「崎津天主堂」が世界文化遺産に登録され、盛り上がりを見せています。

多くの方に天草を訪れていただき、天草の海の幸を中心とした「食」、世界文化遺産にも登録された潜伏キリシタンを代表とする数多くの特有用「文化」、自然が織りなす海の「絶景」を楽しんでいただければと思います。

一般社団法人天草本渡青年会議所
第56代理事長 渡辺 隆文